

吸入服薬情報提供書 (pMDI(エアゾール製剤)+スプレー) 【エアロチャンバー】

| | |
|-----------|--------------------|
| おくすりの名前 | 吸入回数 |
| 【エアゾール製剤】 | 1日 ___ 回 1回 ___ 吸入 |

《部位の名称》



- | | |
|---|----------------------|
| カウンター付き製品 ・アドエア ・メプチンエア ・メプチンキッドエア | 目盛り付き製品 ・フルティフォーム |
|---|----------------------|

《残薬の確認方法》

- ・ポンペを押すたびにカウンターが減る
- ・カウンターが0になった回の吸入が終わりでしたら、次回からは新しい吸入器を使用して下さい
- ・カウンターの無いものは専用の残量計又は残数確認シールで確認できる

《吸入映像》※1 (毎日の操作)



(約3分40秒)

*あなたのウイークポイントにチェック☑していますので参考にしてください。

| 手順 | ポイント |
|--|---|
| <p>① 薬剤の準備</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 開封時は、試し噴霧を(___ 回)行う ■ 吸入器の操作はポンペの底が上になるように垂直に持ち行う □ カウンターで残量確認する(カウンター付のもの) □ スプレーと吸入器のキャップを外す □ 吸入器をよく振る(A) □ ポンペの底が上になるように垂直にスプレー(フローインジケータが上)へ取り付ける(B) | <p>① 薬剤の準備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・垂直に持ち操作しないと正確な1回分量がセットされない |
| <p>② 息吐き</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 無理のない程度に息を吐き一旦止める(スプレーの吸入口には息を吹きかけない) | <p>② 息吐き</p> <ul style="list-style-type: none"> ・息吐きをしないとしっかり吸えない |
| <p>③ 吸入</p> <ul style="list-style-type: none"> □ スプレーの吸入口をくわえ、ポンペを1回押し薬剤を噴霧後、口角を閉じ、3秒間ほどかけて、ゆっくり深く、最後まで息を吸い込む □ マスク使用時は顔に密着させ5回程度(15秒程度)呼吸を繰り返す(④⑤は不要) | <p>③ 吸入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・深呼吸するイメージで吸う ・1回の吸入ごとに1回噴霧する ・吸入に合わせ、フローインジケータが動いていることを確認します |
| <p>④ 息止め</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 吸入器から口を離し、口を閉じ、指折り5つ息を止める(無理のない程度で良い) | <p>④ 息止め</p> <ul style="list-style-type: none"> ・肺により多くの薬を定着させるため |
| <p>⑤ 息吐き</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 鼻からゆっくりと息を吐く | <p>⑤ 息吐き</p> <ul style="list-style-type: none"> ・口から吐くと速くなることもある |
| <p>繰返し</p> <ul style="list-style-type: none"> * 複数回吸入する場合は①~⑤を繰り返す | |
| <p>⑥ 後片付け</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 吸入器をスプレーから外し、吸入器およびスプレーのキャップをしっかりと閉じる | <p>⑥ 後片付け</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キャップを閉じる前に吸入口を拭く |
| <p>⑦ うがい</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 吸入後はガラガラうがい、ブクブクうがいを各3回ずつ行う | <p>⑦ うがい</p> <ul style="list-style-type: none"> ・口腔内及び咽頭についた薬を洗い流す |

※1 患者吸入指導テキスト(大林浩幸著、協和企画)より著者の許可を得て使用

きちんと吸入し、発作や息切れの悪化を予防しましょう！

保険調剤薬局名(薬剤師名) : _____ 年 _____ 月 _____ 日